



メールマガジン「ユニバーサルひょうご通信」第155号
発行:兵庫県ユニバーサル推進課 令和5年7月25日



【今月のピックアップ!】

- ① 障害者芸術作品巡回展がはじまりました

【手話カフェ】

- ② みんなで楽しもう 会話のコツ

【イベント・募集】

- ③ 「わっしょい! dbまつり」の開催
- ④ 「働く人のためのゲートキーパー講座」の開催

【お知らせ】

- ⑤ ピッコロシアターでバリアフリー字幕付きの演劇上演開催
- ⑥ 「兵庫県障害者アートギャラリー」7月の催し



-
- ① 障害者芸術作品巡回展がはじまりました
-

兵庫県では、障害のある方の芸術作品をより多くの方々に知っていただく機会をつくろうと、県障害者芸術・文化祭の入賞作品や、地域の障害福祉事業所等で制作された作品の展覧会を県内10カ所で開催します。

◇今後の開催予定

【淡路】

と き 7月24日(月)~27日(木) 11時~15時まで

ところ 淡路県民局(洲本市塩屋2-4-5)

【西播磨】

と き 8月7日(月)～8月10日(木)

8:30～17:15まで(市役所開庁時間)

(但し、初日は12時開場、最終日は15時閉場)

ところ たつの市役所 本館ロビー、新館ロビー

(たつの市龍野町富永1005-1)

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター

(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

②【手話カフェ】 みんなで楽しもう 会話のコツ

耳が聞こえない・聞こえにくい人が参加する会議、友人が集まったの楽しい会話、そんな時にも一緒に楽しむためのちょっとしたコツがあります。

みんなで話をするとき、まず、座る位置に工夫を。できれば、お互いの顔が見えるように丸やゆるくカーブを描いたような配置がいいです。講義のように前後に座ると、後の人の発言は聞き取れませんし、誰が話しているのかもわかりません。逆に後ろに座ると、全員の後ろ姿しか見えず、やはり誰が何を話しているかわかりにくいです。

次に、どの人も手を挙げてから話すということ。今から誰が話すのか、今聞こえている音が誰の声なのか、はっきりわかるようにします。だれがどのような話をしているのかを知ることは、会話に参加する上でとても大切なことです。

聴覚障害の人がつけている補聴器や人工内耳といった機械は、自分の聞きたい音だけ選ぶことが難しいです。また、どちらから聞こえているか方向もはっきり判断しにくいです。

今は技術的な進歩が目覚ましく、周囲の雑音を下げられる機能や、聞きたい音を選択的に拾うマイクなど補聴を助けるものがたくさんできています。けれども、聞こえにくい人みんなが持ち歩いているものではありません。

また、そのように聴覚障害の人だけが努力をするのではなく、みんなが少しずつ配慮して一緒に楽しむことができるようにすることが、誰にとっても楽しい場を作り出すことでしょう。

会議の際には、資料を使うことも多いですね。聴覚障害の人は話す人の表情、口の形、指し示すものなど視覚的な情報を総動員して聞こえてくる音と合わせ、話の内容を聞き取っています。そのため、手元の資料や PPT を見ているときに、同時に音声で説明をされると、説明の方を聞き取ることができません。

耳が聞こえる人は「見ながら聞く」「書きながら聞く」ということができますが、聴覚障害の人にはそれは非常に困難なことなのです。ですから、資料を見たり、メモを取ったりするときにはいったん説明を止め、見たり書いたりすることが終わってから、次の話を始めるようにしましょう。

飲み会やお茶飲みなど、自由な場ではみんなの発言が重なったり、たわいのない話でみんなが一斉に笑ったりしますが、そういう時も聞こえにくい人は置き去りになりがちです。ちょっと手を振ってから話し出したり、少し身振りをつけたりして、みんなが笑う時には一緒に笑えるような友人関係ができれば、最高ですね。

■「手話カフェ総集編」もぜひどうぞ！

https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf10/universal/shuwa_cafe1.html

兵庫県設置手話通訳者

③ 「わっしょい！ db まつり」の開催

盲ろう者と一緒に遊ぶ交流会を開催します。盲ろう者は、耳も聞こえなくて、目も見えません。どうやって、お話しするのでしょうか？

実際に交流することで、盲ろう者のことをもっと知って下さい。

■内容

1. 開催日時:令和5年8月6日(日)13時～15時30分
2. 開催場所:中山記念会館1階大会議室
3. 内 容:各コーナーを回り盲ろう者と一緒にゲームを楽しむ
盲ろう者と交流し、簡単な会話を楽しむ
4. 参加費:無料
5. 申し込み:不要 開催時間内に自由にお越しください

■お問い合わせ

特定非営利活動法人兵庫県盲ろう者友の会
神戸市兵庫区水木通2-1-9 中山記念会館301
TEL/FAX:078-579-7600
Mail db-kobe@nifty.com

④ 「働く人のためのゲートキーパー講座」の開催

「働く人」のこころの健康づくりを推進するため、ゲートキーパー講座を実施します。皆さまのご参加をお待ちしています。

*「ゲートキーパー」とは、悩んでいる人に気づき、声をかけ、話を聞いて必要な支援につなげる人のことです。

■内容

◇対 象

- ・職場の管理職の方、健康管理担当の方
- ・同僚がしんどそうだが声かけの方法がわからない
- ・自分自身もこころが疲れている 等と感じている皆さま

◇開催日時・場所(すべて内容は同じです。)

(1)尼崎:令和5年8月4日(金)13:30~16:30

尼崎女性センター トレピエホール

(2)神戸:令和5年9月8日(金)13:30~16:30

神戸国際会館 大会場

(3)姫路:令和5年10月13日(金)13:30~16:30

アクリエひめじ 407号室

◇内 容:悩みの聴き方(ロールプレイング実習)/自分自身を大切に(心の回復体操)など

◇参加費:無料(事前申込制)

◇申し込み: NPO 法人ゲートキーパー支援センターのホームページより、開催日の3日前までにお申し込みください。

<http://monban.net/category112/>

■お問い合わせ

兵庫県福祉部障害福祉課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通5丁目10番1号

TEL:078(362)3059 FAX:078(362)3911

Mail shougaika@pref.hyogo.lg.jp

⑤ ピッコロシアターでバリアフリー字幕付きの演劇上演開催

尼崎市のピッコロシアターでは、7月・8月のピッコロ劇団公演において、バリアフリー字幕付きの演劇上演を行います。

是非、ご来場ください。

■ピッコロ劇団第76回公演「やわらかい服を着て」

<https://piccolo-theater.jp/event/15336/>

■ピッコロ劇団ファミリー劇場「森のなかの海賊船~こそあどの森の物語~」

<https://piccolo-theater.jp/event/15267/>

⑥ 「兵庫県障害者アートギャラリー」7月の催し

神戸市灘区の県立美術館王子分館「原田の森ギャラリー」内にある「兵庫県障害者アートギャラリー」では、9月29日(金)まで「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」を開催しています。やさしいタッチの絵、力強い書、ユニークな立体作品など、多彩な作品が展示されています。

障害のある方々が、様々な表現手段を使い、自由な発想で描いた作品をどうぞご鑑賞ください。

◇「かがやき神戸 ひだまりレインボー展覧会」

とき 開催中～9月29日(金) 10時～18時まで

※最終日は午後 12 時閉場

ところ 兵庫県立美術館王子分館 原田の森ギャラリー本館1階
(神戸市灘区原田通 3-8-30)

<https://hyogo-arts.or.jp/harada/exhibition/#2438>

■お問合せ

ひょうご障害者芸術文化活動支援センター
(兵庫県ユニバーサル推進課内)

TEL 078-362-4090

FAX 078-362-9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp

【編集・発行】

イベント情報や、メルマガの配信希望・中止等のご連絡は以下まで

兵庫県福祉部ユニバーサル推進課

〒650-8567 神戸市中央区下山手通 5 丁目 10 番 1 号

TEL:078(362)4379 FAX:078(362)9040

Mail universal@pref.hyogo.lg.jp
